様式３(2010.09改)

作成日　平成27　年　3　月　8　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	239010028
事業所名	グループホーム　しもかた

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	外出や散歩の時には地域の人々と挨拶を交わすなどの交流がある。ボランティアの訪問や地元中学生の体験学習などの受け入れをしている。毎年の夏祭りには地域の人が２０人程度参加され、盆踊りや色々な企画を楽しむなど、地域との交流が図られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議は地域住民の代表者（自治会長）、サービスに知見を有する方、利用者家族の参加で年間４回の開催をして、施設の行事報告や運営状況、介護保険改正などの経過を話し合い、随時処理をしていくようにして、会議の場で意見をもらうようにしている。また、地域の情報を得る場ともなっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価：４）	
	市役所や区役所に出向き情報収集や助言を得るなどの協力体制を築いている。市や区が主催する研修会や勉強会への参加も推奨している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	利用者には日々の関わりの中で聞いたり、表情・しぐさで確認をしており、また、家族には訪問の際に苦情や要望等を聞いている。家族からの意見は職員会議や申し送りの際に検討し、情報の共有や改善が図られ、思いや希望に添った支援が出来るように取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	－	－	×	×	×	×

１.外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２.外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。